

やる気を引き出す魔法の言葉！

♪エピソード♪

小学校5年生のハジメくんは算数が大好きでした。4年生の頃は、家庭で勉強をしなくても、テストもほぼ満点。授業でもどんどん発表していました。でも、5年生の「分数の計算」の勉強になって、なんだか様子が変わってきました。

お母さん：「お便りに算数のテストを返したって書いてあるけど？」

ハジメくん：「えっ……。」（もそもそとかばんの奥からテストを引っ張り出す。）

お母さん：「あらっ、何なの、この結果は。」

：「もっと一生懸命勉強しなきゃだめじゃないの。」

ハジメくん：「うるさいなあ。ぼくだって、一生懸命やってるのに……。」

お母さん：「あなたのことが心配で言っているのよ！」

ハジメくん：「……。」

- ① ハジメくんはお母さんの言葉をどう受け止めたでしょうか。また、どんな言葉に変えたら、ハジメくんのやる気を引き出すことができそうですか。

場 面	ハジメくんの気持ち	言葉
「あらっ、何なの、この結果は。」 「もっと一生懸命勉強しなきゃだめじゃないの。」 と言った場面		
「あなたのことが心配で言っているのよ！」 と言った場面		

② 子どものやる気を引き出すために、家庭で実践できそうなことを考えてみましょう。



資料

〈子どものやる気を引き出すコツ〉

どの子も「勉強を分かるようになりたい」「他の人に認められたい」という気持ちを持っています。その気持ちを上手に引き出すことが大切です。

1 認めほめる。

がんばりを「認め」、できたことを「ほめる」ことで、子どもの自尊感情が育まれます。

2 一緒に解決。

子どもの言葉を真剣に受け止め、「一緒に問題を解決していこう」とする姿勢を示すことで、子どもは、安心して物事に挑戦し解決していこうとする態度が育まれます。

(千葉県教育委員会「家庭学習のすすめ」リーフレットより)

子どもに自信や意欲（やる気）を持たせるための言葉

- | | | |
|--------------------|-------------|---------|
| ・その調子でがんばって！ | ・よくやっているね！ | ・すばらしい！ |
| ・これは気に入ったよ！ | ・それ、いいね！ | ・すごい！ |
| ・真似してみたいなあ！ | ・パーフェクト！ | ・すてき！ |
| ・みんなのお手本だね！ | ・ビューティフル！ | ・最高！ |
| ・ずっとよくなったね！ | ・見事だねえ！ | ・おめでとう！ |
| ・見せ場をつくるなあ！ | ・うまくいってるね！ | ・決めたね！ |
| ・そのまま続けてね！ | ・全くそのとおり！ | ・グッド！ |
| ・どうすればそうできるの！？ | ・それはいい考えだ！ | ・その調子！ |
| ・続いて頑張っ、もう一息！ | ・うんそう、それ！ | ・そのとおり！ |
| ・あなたならやれると分かっていたよ！ | ・前よりずっといいよ！ | ・完璧！ |

(とちぎ家庭教育支援事業運営協議会、栃木県教育委員会「親学習プログラム～アレンジ版～」より)